

中学校統合整備に係る意見交換会

住民説明会期日・参加人数

平成 25 年 11 月 17 日（日）南那須公民館 2 F 研修室

参加人数： 34 人

質疑応答

意見：根本的なことだが、統合すると不平等が解消されるということだが、統合しないとどのような不平等があるのか。

回答：クラス替えが実施できない。小・中学校の 9 年間同じメンバーであるため、クラスの序列もできてしまいがけ面が大きい。子供達の切磋琢磨の状況を整えたい。専門の教師を配置することができないこともあり、専門的な指導を確保してあげたい。複数のクラス編成をしてあげたい。

意見：クラス替えができないと立派な人になれないのか。クラス替えができなくても、意識して学業に励むなど切磋琢磨の機会はあるのではないか。また、他の学校の状況・情報を先生が教えてくれば、生徒の中にそういった意識が醸成されるのではないか。現在の下江川中で子供は十分な教育を受けていると思っている。逆に教育に関しては小さな学校のほうが良いと考える。

意見：子供のメンタル面で配慮したいとあるが、統合の際には、今までクラス替えしたことのない子供達がクラス替えを行うのでストレスになると思われ、十分に配慮できるとは言えないのではないか。

回答：若干のストレスにはなると思われるが、今後、高校・大学と進学するにあたり、早い時期に経験することも意義があると考え。また、市としてはすこやか推進室に臨床心理士を配置している。県内でも珍しい配置であり、学校の子供達の心のケアをしている。更に、スクールカウンセラーも配置して十分に対応していきたいと考えている。

意見：子供達を思って統合したほうが良いと思っているのか。メリットを感じられない。行政の都合ではなく、本当に子供のためなのか。子供のためだという強烈的なメリットを教えてほしい。

回答：あくまで統合は子供達のためであり、資料にあるようなデメリットを解消してあげたいというのが一番である。

意見：デメリットを教えてほしい。

回答：小さな学校では、身近な関係で先生と信頼関係が作れるメリットはあるが、これから生きていく力を考えるとデメリットでもある。小さな学校で専門的な教師がいない、人間関係が固定化されるというデメリットがある。喧嘩してもそのクラスにしかいられないなどクラス替えがしてあげられればというものもある。

意見：いじめられた子はクラス替えをしても解消するわけではないのではないか。専門的な先生が教えることで教育水準が大きく上がるとは考えられない。メリットを感じられない。デメリットは一般的なことでないか。答申書の中で荒川中、下江川中の実状を分析していないのではないか。

回答：検討委員会を 9 回行ってきた。その中で一般論を前提として、荒川中・下江川中のことを

十分に検討しながら会議の中で検討してきた。

意見：検討委員会の中では、いじめ等具体的なデメリットが実際にあって検討したのか。

回答：実際にあったかどうかではなくて、仮に検討した場合、複数のクラスがあれば解消できると考えた。また、学業のみではなく、部活動においても複数の部活動が設置できるが、小規模では多く設置できないため選択の余地が無い。そういった機会を与えることも必要である。

意見：まったく公平ではないと思う。来年度の1年生の生徒は、統合した年の4月から部活に入ることができないので、一年伸ばすことができれば、交流の機会も多くできるのではないかと。下江川中の1年生は統合を知らずに入学した。知っていれば、違う進学を選択もあった。愛江祭はととてもすばらしかった。小さい学校だからだと思う。

回答：小さい学校だからできることも確かにある。公平・不公平の「ものさし」はどこに考えればいいか。学校はやがて大人になるための学びの場だと思っている。社会ではつまづくことも出てくると思われるが、つまずきも取り戻せる時期に学ばせてあげたい。また、新しい中学校の歴史を作ったという思い出は、大人社会になったときに大きいのではないかと。様々な人間関係の中で経験させることが大切である。公平とは成長に沿った文化、スポーツ等の機会を与えてあげることではないかと。特殊なものを一般化することが大切である。

意見：統合に賛成である。幼稚園のときの友達と遊べるからと二人の子供は楽しみにしている。不安なのはお母さん方だと思う。子供達は違うのではないかと。

意見：7点伺いたい。まず3点。①他の学校統廃合でのメリット、デメリット、良かった、悪かったという意見を聞きたい。②下江川地区での説明会での意見はどうだったのか。③下江川中の生徒から意見を聞いているのか。

回答：①境中では反対意見が多かったが、最後には地元住民から理解していただいた。境中の子供から、部活動で県大会に行けるようになり、烏山中へ行って良かったと聞いた。七合中では、地域が賛成してくれていた。現在では、学業、運動でも烏山中の中核をなしている。②賛成、反対の決を採ったわけではないが、どちらの意見もあった。統合時期の問題が出ていたと思う。大きくは統合も仕方ないという意見の雰囲気を感じた。③サテライトスクールでは、いろいろな学校の生徒となじんでいるような感触であった。その中で楽しみにしているという子供がいた。反対の子供もいた。

意見：あと4点。①地区により、近隣市町や烏山中など距離的に近い中学校があるが考慮するのか。②通学で自転車通学はどのくらいになると見込んでいるのか。また、通学補助は統合時だけなのか、今後も継続して行うのか。③スクールバスは何本運行するのか。④統合に要する費用はどのくらいか。削減できる費用もあるのか。

回答：①学区の問題であるが、指定校という制度にしたがってもらう方向である。②手持ちで資料が無いと回答できない。補助は統合に伴う臨時的な補助である。③スクールバスについては、生徒の住所等を確認してから決定していく。複数ルートになると思われるが、今後詳細に詰めていく。

④統合に要する経費としては、スクールバス導入、市道の整備等の経費がかかると思われる。また、人件費・学校の維持管理費等が削減できると思われる。

意見：回答に足りないことがある。嘆願書を625名のものを提出している。その中でアンケートをしてほしいとしてあるが、現段階では実施されていない。また、サゲールスクールは小学6年生、中学3年生が参加しており、統合には関係のない児童・生徒である。

意見：七合中と烏山中は対等合併となっているが、烏山中も閉校式をやったのか。荒川中はそのままというような誤解のある書き方になっている。対等なのか確認したい。

回答：答申の中でも対等となっており、吸収合併ではない。

意見：吸収とかの言葉を使わないようにしてほしい。

意見：保護者の負担も考えて、制服は来年の春から新しいものを購入できないか。

回答：準備委員会の中で決定していく。その中で呉服店等との調整になる。

意見：4回説明会に出席しているが、説明会の人数が減ってきている。27年4月で絶対決定というニュアンスがあったので、参加者も少ないと思われる。初めからやり直すことはできないか。

回答：答申を尊重しているが、強引ではなく、意見を聞きながら進めている。リセットして話し合うのは統合が遅れて不平等な状態が続いてしまう。不平等を一刻も早く解消したいと思っている。

意見：前回の七合中の統廃合の件で、教育長が震災の影響で統合を延長したと説明していたが、1ヶ月で決めたのか。おかしいのでは。

回答：子供達の安心安全のため、烏山中の大規模と耐震の工事を行うこととなり2年遅らせた。別に理由があったわけではない。前回の説明で言葉が足りず申し訳ない。

意見：七合中の統廃合は何年前から知らされていたのか。

回答：烏山地区は、全地区を対象に検討委員会で全体計画を立てて進めてきた。唐突に話が出たわけではない。詳しい資料は本日ないので、後日説明する。

意見：みんなの意見を尊重して検討していくと言っているが、私のイメージでは8割くらいの方は時期を延ばしてくれないかという意見だと思う。反対意見も尊重してほしい。

回答：賛成、反対の意見をどちらも斟酌しながら進めていきたい。

意見：七合中の保護者に聞いたが、烏山中学校に行って学校へ行きたくないという例を聞いたが、そういう面を不安に思っている。統合時期については長い目で検討してもらいたい。

意見：メンタル面が心配である。今はスクールカウンセラーの面接等予約している状況だが、統合後の学校に常設してもらえるのか。

回答：スクールカウンセラーは各校を兼務しているが、優先的に配置できるように検討したい。臨床心理士は随時対応できるようにしていきたい。生徒の不安が伴うことについては重々配慮していきたい。

意見：27年4月の統合は延長してほしい。中3のまぜこぜのクラス替えをすることもおかしいと思う。子供達のことでも考えてほしい。弱者の気持ちを考えてもらえていると思えない。部活も一緒にスタートできるように配慮してほしい。部活の用具に対する助成も必要と思う。

回答：学ぶ機会を一刻も早く確保してあげたい。

意見：メリットを聞いたが、不登校などのデメリットの情報は入っていなかったか。

回答：前回話をしたが、調べて伝えるようにしたい。

意見：烏山地区では統合に対する時間が十分にあったと思う。今回は前もっての説明ではなかったと思うが、もし、七合中は前もってであるなら時期を遅らせてほしい。

回答：境中は答申を受けてわずか9ヶ月で統合した。七合中では十分時間があったと思うが、境中は苦渋の選択であった。

意見：新たに中学校を作ることはできないのか。

回答：それが理想であるが、財政的な問題もあり、既存のものを使うようにと答申にある。財源も考慮していただきたい。

意見：制服、ジャージは何着まで補助してもらえるのか。1着では、結局親の負担になる。

回答：統合によるものであるので、市で負担したい。何着かについては検討していく。

意見：制服の下に体操着を着ているので1着では無理である。指導してもらえるのか。

回答：予算と併せて検討していく。

意見：運動着については、統合当初は今までのものを着用して、やがてそろそろものだと思われる。

回答：8Pにあるように、統合時は前の学校のジャージは着用できる。

意見：違うジャージではいじめられるので、同じのを着たいのに子供の気持ちを分かっていない。

境中の件も反対の意見が出されたが、議会では覆されたと聞いた。

回答：ジャージの違いからいじめにつながるというのは短絡的かと思うが、今後検討して行きたい。

意見：現在の下江川中1年を踏み台にして新しい学校を作れと言っていると感じた。我々の不安を解消するようお願いしたい。